

玄海原発と向き合って50年 佐賀県原子力環境安全連絡協議会



昭和47年(1972年)11月
佐賀県・玄海町・九州電力で
「原子力発電所の安全確保に関する協定書」を締結



昭和50年(1975年)1月
協定に基づき
佐賀県原子力環境安全連絡協議会を設置

令和7年7月30日
第100回佐賀県原子力環境安全連絡協議会



山口知事(会長)、脇山玄海町長(副会長)、
隣接自治体の首長や議会代表、
漁業団体、農業団体等の代表、高校生 など

みんなで玄海原発の安全性をチェックしてきました

原発をとりまく課題、協議会の歩み

昭和54年3月
米国
スリーマイル島原発事故

昭和50年10月
玄海1号機 営業運転開始

玄海原発 営業運転を開始



わが国で九基目
構想から八年の歳月

昭和50年1月
第1回 佐賀県原子力環境安全連絡協議会



令和7年7月30日
第100回協議会開催



佐賀県原子力環境安全連絡協議会 広報紙



米で史上最悪の原発事故
500従業員被ばくか
バルブ故障で燃料棒破裂
25日地点でも放射能検出

昭和56年3月
玄海2号機 営業運転開始



営業運転を開始
全国で22番目



昭和61年4月
旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故
史上最悪 ソ連の原発事故 死の灰大規模汚染も
住民に避難を勧告
化学爆発から炉心溶融

平成6年3月
玄海3号機 営業運転開始



平成9年7月
玄海4号機 営業運転開始



平成11年9月
JCO東海事業所で臨界事故



東海村で初の臨界事故
ウラン加工施設 放射能漏れ
原爆並み被ばく2人重症
再臨界の可能性



平成30年3月
玄海3号機 再稼働



新基準5原発7基目
再稼働
1000時間稼働
再稼働

平成24年9月
原子力規制委員会発足

平成27年1月
山口知事就任

平成27年3月
第80回協議会～会長職

平成27年4月
玄海1号機 運転終了

平成31年4月
玄海2号機運転終了



平成30年6月
玄海4号機 再稼働
九電4基体制整
再稼働



高濃度放射能が拡散
2号機格納容器損傷
30日間は屋内退避

平成21年12月
玄海3号機 国内初のプルサーマル
商業運転



平成21年12月
玄海3号機 国内初のプルサーマル
商業運転

第100回佐賀県原子力環境安全連絡協議会 (7/30 @玄海町社会体育館)

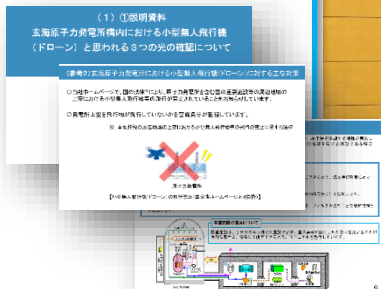
これまでの50年を振り返り、安全を求める思いを再確認

臨時議題

ドローンと思われる3つの光の確認事案について

7/26発生、急きょ議題のトップに追加

九州電力の説明



あらゆる可能性を排除せず、
各治安機関と協力して、こうした事案を
許さない対策を講じていただきたい。

■ 協議会の歩み(動画視聴)

設立から、玄海原発に向き合い続けてきた
記録を13分の動画で振り返り。

ナレーションは元NHKアナウンサー三上たつ次さんが担当



■ 「3.11 東日本大震災と東京電力」(動画視聴)

東京電力廃炉資料館でしか視聴できない動画を特別に
お借りして上映

■ 記念講演

「東京電力・福島第一原子力発電所事故と廃炉への取組」

原子力損害賠償・廃炉等支援機構

ふけた とよし
廃炉総括監 更田 豊志 氏
(元 原子力規制委員会委員長)



■ 玄海原子力発電所の安全対策【九州電力】 (動画視聴)

当日の資料・動画はこちらに掲載
(「3.11 東日本大震災と東京電力」の動画を除く)



これから先も 安全を第一に
玄海原子力発電所と向き合っていきます

お問い合わせ先

佐賀県 県民環境部 原子力安全対策課

TEL:0952-25-7081 FAX:0952-25-7269

MAIL:genshiryokuanzentaisaku@pref.saga.lg.jp